



鷹南学園 コミュニティ・スクール委員会だより

令和5年度 第2号
発行日：令和5年9月13日



鷹南学園HP

発行責任者：鷹南学園コミュニティ・スクール委員会 会長 吉田 仁
編集：同委員会 広報部会

CS委員会と「たかみんネット」 ～ 学校と地域が連携し、子どもたちの学びや成長を支える仕組みづくり ～

未来を担う子どもたちに社会教育を充実させるため、学校と地域が連携し、子どもたちの学びや成長を支える仕組みづくりが重要であるといわれています。（※）

鷹南学園ではこれまでも多くの地域のみなさんが子どもを支える取り組みを活発に行ってきましたが、2022年から「たかみんネット」という新しい仕組みが作られました。

【仕組み】

たかみんネットは、保護者、PTA、地域団体の代表・有識者で構成されるコミュニティ・スクール委員会のつながりをもとに、地域の団体や人々がより広く、ゆるやかに知り合い、連携しやすくするネットワークを作っていきます。

【活動】

地域のつながりを深めるための「鷹南コンサート」や子どもたちに学習習慣を定着させるための「検定プロジェクト」を主催していきます。

また、今後たかみんネットが主催する勉強会などのイベント・活動を通じ、学校と地域をつなぐネットワークづくりを推進していきます。今年度は、2学期以降で公開ワークショップ・フィールドワークを企画しています。

内容は以下のとおりです。

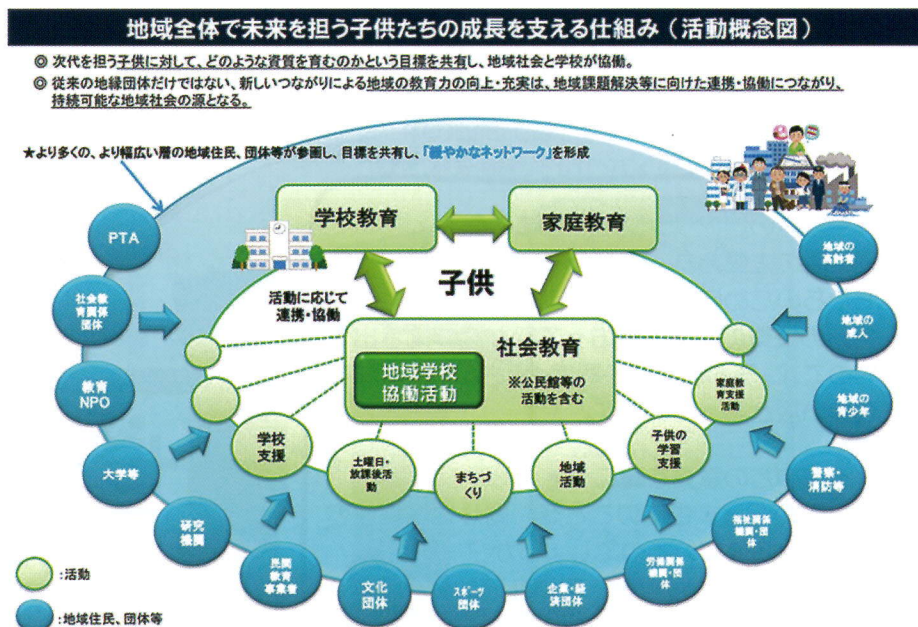
1. ワークショップ：「はじめてのAI 生成AIに触ってみよう」
2. ワークショップ：「地域を結ぶマーケティングコミュニケーション」
3. フィールドワーク：地域探訪、天体観測など

詳細はチラシなどでお知らせします。

（※）国の学習指導要領において、「社会に開かれた教育課程を充実させる」との方針が示されています。それを実現するためには学校だけではなく、学校と幅広い層の地域の住民・団体が連携し、地域の中での様々な活動を通じて子どもたちの学びや成長を支えることが必要とされています。

参考：文部科学省「地域学校協働活動とは」<https://manabi-mirai.mext.go.jp/torikumi/chiiki-gakko/kyodo.html>

（文：鷹南学園コミュニティ・スクール委員会 会長 吉田 仁）



図：たかみんネットの概念図（出典：文部科学省）
たかみんネットは図中の「地域学校協働活動」に該当します。